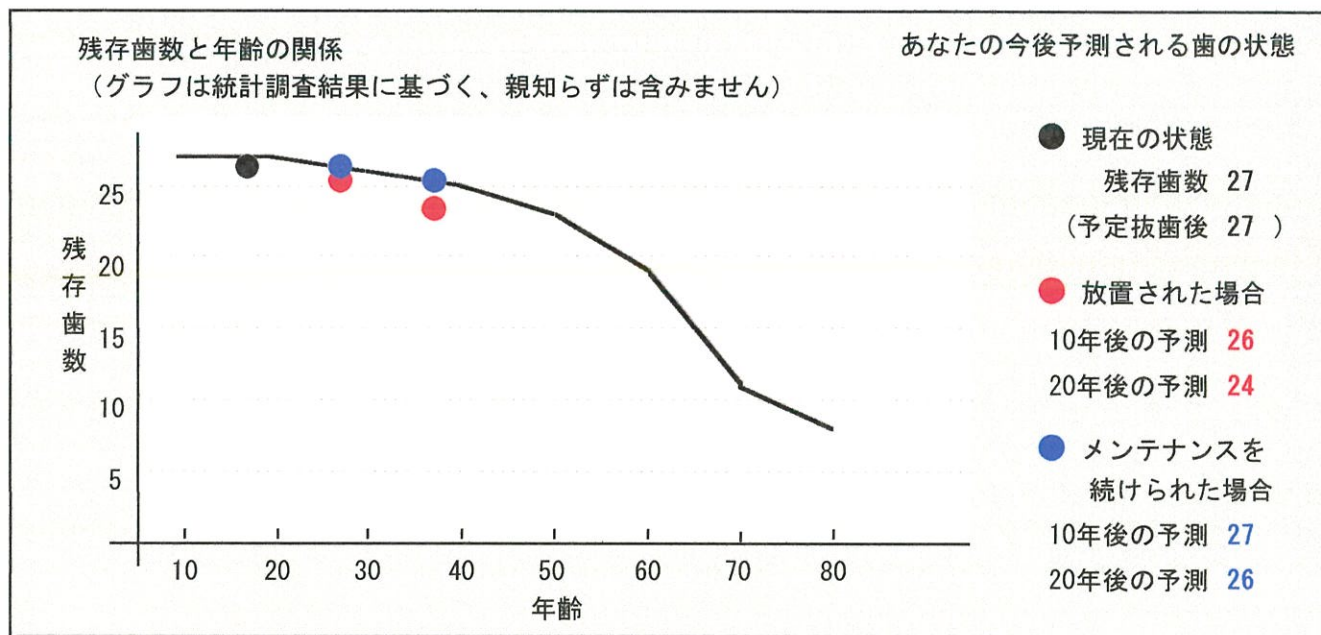
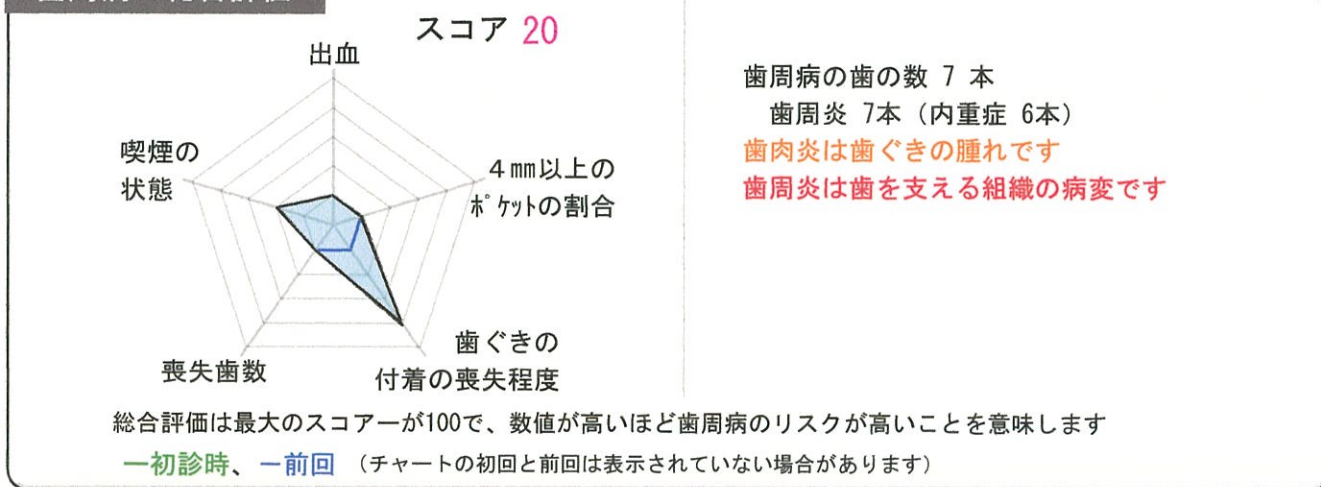


歯周病の総合評価



残存歯と年齢のグラフは、平成11年歯科疾患調査（厚生労働省）の結果に基づいて作成されています。現在のあなたの状態がこのグラフよりも上であれば、平均より歯が残っており、下の場合は少ないことになります。

歯は年齢とともに喪失が多くなります。また、その時点での残存歯の数にも関わっています。歯科疾患調査のグラフから、現在のあなたの年齢、または残存歯数に基づいて10年後、20年後の歯の状態を予測したものを ● ● で示してあります。

● は現在の状態のまま放置された場合です。

喪失歯数はご自身の適切なケアと歯科医院でのメンテナンスを継続することにより1/3程度に減少するといわれています。●にはそれが反映されています。

お口の状態は個人差があり、必ずしもこのグラフの通りに進行するとは限りませんので、あくまで目安としてお考えください。

歯は快適な生活には不可欠なもので、なくして初めてそのありがたさに気づくことが多いようです。より充実した人生を長く送られるためにも、メンテナンスを継続していただくことを、切にお願い申し上げます。